

## 桜の名所でごみ拾い

### 市サポーターが地域貢献

「平筒沼クリーン作戦」は4月20日、平筒沼ふれあい公園で開かれ、市内から13人が参加しました。

クリーン作戦は、市の魅力を発信する活動を行っているシティプロモーションサポーター活動の一環として企画。桜の名所のごみを拾うことで観光地の環境を保全し、登米市を離れた人にSNSで桜の写真を届けることが目的です。田澤亮兵さん＝登米町九日町＝は「日頃からボランティアで環境保全に取り組んでいます。たくさんの人に花見に来てもらって、ごみのないきれいな平筒沼で満開の桜を楽しんでもらいたいですね」と話しました。



参加者たちは満開の桜を楽しみながらふれあい公園内のごみを拾い、景観の維持と参加者同士の親睦を深めました。

## 地域活性化を目指す

### 地域おこし協力隊員委嘱

「登米市地域おこし協力隊辞令交付式」は4月1日、市役所迫庁舎で行われ、令和4年度の協力隊員として4人が委嘱されました。

地域おこし協力隊は、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PRなどの地域おこし支援や、農林業への従事、住民支援などの地域協力活動を行いながら、地域への定住・定着を図る取り組み。市は平成25年度から隊員の受け入れを行っています。観光振興支援員の志田敏典隊員は、「活動を通して市の木工芸や米のブランド力を実感しています。観光を軸にした取り組みにより移住・定住の促進につなげていきたい」と話しました。



地域おこし協力隊員のそれぞれの活動内容は、SNSや動画配信サイトなどで情報発信しています。

## 子どもの笑顔が満開

### なかえ裏通りで縁日開催

「なかえ裏通りご縁日」(同実行委員会主催、村田真夕子代表)が4月24日、迫町佐沼中江地内で開かれました。

ご縁日は、夏祭りなど子どもたちが楽しみにしている行事が新型コロナの影響で次々と中止になり、子どもたちのために何かしたいと近隣の店舗が協力して企画。3回目を迎えた縁日は「小規模だし、屋外なので親子で安心して参加できる」と口コミやSNSを見た親子連れでにぎわいました。実行委員は「裏通りから町内、市内へと人の流れやつながりが広がっていくよう、活動を続けていきたい」と話しました。



飲食店やハンドメイドの雑貨販売、ネイルサロン、金魚すくいなどが出店。青空の下、会場はたくさんの笑顔であふれました。

## 大空舞うこいのぼり

### 子どもの成長を願い掲揚

「浅水ふれあいセンター鯉のぼり掲揚」(同センター主催、佐藤武彦センター長)は4月2日、同センター敷地内で開かれ、約80本のこいのぼりを掲揚しました。

こいのぼりの掲揚は、地域の活性化と子供たちが大空を泳ぐこいのぼりのように生き生きと成長することを願い、1994年から続けている取り組み。佐藤センター長は「使用していないこいのぼりがあればセンターへの寄付をお願いしたいですね。地域に根ざした取り組みとしてこれからも続けていきたい。子供たちを集めた掲揚イベントを考えているので、早くコロナが落ち着いてほしいですね」と話しました。



行政区長などの協力で掲揚されたこいのぼりが、地域の願いを乗せて青空に泳ぎだしました。

## 波蘭との絆を深める

### 駐日大使が市を表敬訪問

駐日ポーランド共和国大使館のパヴェウ・ミレフスキ大使が4月25日に、迫庁舎や長沼ポート場を「表敬訪問」しました。

市では、東京2020オリパラでポーランドボートチームの事前合宿を受け入れ、地域をあげた支援は女子クオドルプスカル銀メダル獲得をはじめ各種目の入賞の後押しとなりました。長沼ポート場の交流会では、中・高生たちがポーランド語であいさつ。ミレフスキ大使は「すばらしい歓迎をありがとう。登米市は自然が豊かでとても環境の良い所。この環境の中で、すばらしい大人になってほしい」と話しました。



長沼ポート場では佐沼中と佐沼高のボート部員たちが大使を迎え、メッセージボードと支援金贈呈後、乗艇を披露しました。

## 音楽で地域をつなぐ

### バイオリン1日体験教室

「登米フォーラムバイオリン1日体験教室」(登米芸術文化村主催、三浦永年理事長)が4月16日、登米町の宮城芸術文化館で開かれました。

主催団体は、音楽工学講演会や登米市産材を使った楽器制作など、さまざまな事業を展開。この日は、講師にバイオリニストの渡邊多佳子さん、弦楽器製作者の堀西基さんらを迎え、市内の中高生15人がバイオリン演奏を体験しました。参加者は初めて触れる楽器に緊張の面持ちでしたが、音が出るとみんな笑顔に。三浦理事長は「登米を拠点に音楽活動を展開し、将来的にはジュニアオーケストラをつくりたい」と話しました。



参加者たちは講師の弾く曲に合わせて合奏できる程の腕前になり、会場からは大きな拍手が起こりました。